

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 1市内各所から市中心部へのアクセスを効率的・効果的に確保する

行動目標 鉄道・路線バス・コミュニティバス等の連携・役割分担により中心部への移動を確保する

評価指標 市中心部に接続する公共交通(鉄道・路線バス・コミュニティバス)の1日当たりの利用者数

### 2 数値目標

単位:人/日

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値	119,158	124,188	129,219	134,249	139,279	144,309	149,340	154,370	159,400
実績値	119,158	132,372	139,069						
目標達成度	74.8%	83.0%	87.2%						

### 3 目標達成の方向性

鉄道、路線バス、コミュニティバスの重複解消等による公共交通ネットワークの効率化と、これらの交通モードの接続性の向上により、効果的に市の中心部への移動を確保します。

### 4 短期のPDCAサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	施策1	事業1～3	78頁	施策1	事業1～3	78頁	施策1	事業1～3	78頁
計画 (Plan)	地域公共交通ネットワーク再編計画の策定作業を次のとおり進めます。 ・地域公共交通ネットワーク再編方針の決定 ・再編対象路線の選定 ・再編対象地域の課題設定 ・バス路線再編案の検討 ・新たな移動手段の導入可能性の検討			地域公共交通ネットワーク再編計画の策定作業を次のとおり進めます。 ・再編対象地域での意見交換 ・再編案の決定 ・再編案の安全性確認 ・地区内移動手段の在り方検討			地域公共交通ネットワーク再編計画の策定作業を次のとおり進めます。 ・再編計画案の作成(4月～5月) ・再編計画案に関するパブリック・コメント手続(6月) ・再編計画の策定(7月) ・再編計画策定の報告・公表(8月) ・市民周知・各種手続等(9月以降)		
計画 (Plan)	施策2	事業4～6	80頁	施策2	事業4～6	80頁	施策2	事業4～6	80頁
	順次、ニーズに合わせた鉄道と二次交通の接続性の向上を進めます。 地域公共交通ネットワークの再編に合わせて駅間における接続性向上の検討を行います。 モビリティハブの整備について、市民協働等の手法を用いて検討を進めます。			順次、ニーズに合わせた鉄道と二次交通の接続性の向上を進めます。 地域公共交通ネットワークの再編に合わせて駅間における接続性向上の検討を行います。 モビリティハブの整備について、市民協働等の手法を用いて検討を進めます。			順次、ニーズに合わせた鉄道と二次交通の接続性の向上を進めます。 地域公共交通ネットワークの再編に合わせて駅間における接続性向上の検討を行います。 モビリティハブの整備について、市民協働等の手法を用いて検討を進めます。		
実行 (Do)	地域公共交通ネットワーク再編計画の策定作業を計画のとおり進めました。								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	再編計画の策定を進めるとともに、再編とあわせて駅間接続性向上、モビリティハブ整備について検討します。								

:計画以上に進行できている、:計画どおり進行できている、:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、x:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C A サイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性									
令和5年度	139,069	87.2%	鉄道・路線バス・コミュニティバスとともに新型コロナウイルス流行時から回復傾向にあるが、路線バスについては昨年度より2%程度減少している。	A	A	現状のまま継続							
					B	今期計画の見直しを検討							
					C	現状のまま継続し次期計画への反映を検討							
B又はCの場合の方向性													
該当なし													

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比 達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
合計値	119,158	132,372	139,069	0	0	0	0	0	159,400
	-	111.1%	105.1%						-
	74.8%	83.0%	87.2%						-
府中駅	69,727	75,924	79,760						90,000
	-	108.9%	105.1%						-
	77.5%	84.4%	88.6%						-
府中本町駅	23,864	28,108	31,194						35,000
	-	117.8%	111.0%						-
	68.2%	80.3%	89.1%						-
路線バス	21,120	23,410	22,939						29,000
	-	110.8%	98.0%						-
	72.8%	80.7%	79.1%						-
ちゅうバス	4,447	4,930	5,176						5,400
	-	110.9%	105.0%						-
	82.4%	91.3%	95.9%						-

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 1市内各所から市中心部へのアクセスを効率的・効果的に確保する

行動目標 中心部での移動のしやすさ、回遊性の向上を図る

評価指標 けやき並木通りの休日の歩行者交通量

### 2 数値目標

単位:人/日

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値	23,976	27,500	31,000	34,500	38,000	第7次府中市総合計画後期基本計画における目標値			
実績値	23,976	23,071	26,761						
目標達成度(R7比)	63.1%	60.7%	70.4%						

### 3 目標達成の方向性

公共交通におけるバリアフリー環境の整備のほか、デジタル技術を用いた交通サービスや需要に応じた移動手段を検討し、誰もが中心部まで移動しやすい公共交通を目指すほか、市中心部においては、移動が円滑化されたウォーカブルなまちづくりとシェアリングサービス等の活用により、回遊性の向上を図ります。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	施策3	事業7～9	81頁	施策3	事業7～9	81頁	施策3	事業7～9	81頁
計画 (Plan)	各社の計画に沿ったバリアフリー環境の整備を行います。 移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定に向けて、アンケート調査や地域懇談会等を実施し、市内のバリアフリー課題の把握等を行います。			各社の計画に沿ったバリアフリー環境の整備を行います。 コミュニティバスの更新に合わせて、バリアフリー整備ガイドライン(国土交通省)に準拠したグレードアップを行います。(1台) 府中市バリアフリー基本計画を策定します。			各社の計画に沿ったバリアフリー環境の整備を行います。 コミュニティバスの更新に合わせて、バリアフリー整備ガイドライン(国土交通省)に準拠したグレードアップを行います。(8台) 府中市バリアフリー基本計画に基づく特定事業計画をとりまとめます。		
計画 (Plan)	施策4・5・8	事業10・11・17	82・84・85頁	施策4・5・8	事業10・11・17	82・84・85頁	施策4・5・8	事業10・11・17	82・84・85頁
市中心部への移動に関し、タクシーの更なる活用を検討します。 市中心部における多様な輸送資源、市民協働、デジタル技術などの新たな移動手段の活用を含めた地区内交通手段の在り方を検討します。			市中心部への移動に関し、タクシーの更なる活用を検討をします。 市中心部における多様な輸送資源、市民協働、デジタル技術などの新たな移動手段の活用を含めた地区内交通手段の在り方を検討します。			市中心部への移動に関し、タクシーの更なる活用を検討をします。 市中心部における多様な輸送資源、市民協働、デジタル技術などの新たな移動手段の活用を含めた地区内交通手段の在り方を検討します。			
実行 (Do)	西府駅ホームドア整備について半導体不足により令和6年度に延期しました。 移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想をバリアフリー基本計画として整理し、策定に向けてアンケート調査や地域懇談会等を実施しました。 タクシーの活用を含め、地区内交通手段の在り方を検討しました。								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	バリアフリー計画は順調に進捗したものの、西府駅での整備は令和6年に延期となってしまった(R6.6.25供用開始)								

:計画以上に進行できている、:計画どおり進行できている、:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、×:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性						
令和5年度	26,761	70.4%	前年度から増加しており、新型コロナウイルス流行前の水準に戻っているが、計画値には至っていない。	A	A 現状のまま継続					
					B 今期計画の見直しを検討					
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討					
B又はCの場合の方向性										
該当なし										

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 達成度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
休日歩行者交通量	23,976	23,071	26,761						
	-	96.2%	116.0%						

## 7 参考指標

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 達成度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
平日歩行者交通量									

現時点では調査未実施

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

- 計画目標 2地区内における生活・移動をより便利にする  
 行動目標 地区内の交流や経済活動の促進及び移動手段の充実を図る  
 評価指標 65歳以上の市民が週2回以上外出する割合

### 2 数値目標

数値目標	令和元年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値	79.6%	79.7%	79.7%	79.8%	79.8%	79.9%	79.9%	80.0%	-
実績値	79.6%	78.1%	-	-	0.0%	-	-	0.0%	-
目標達成度	99.5%	97.6%	-	-	0.0%	-	-	0.0%	-

### 3 目標達成の方向性

公共交通ネットワークの再編に合わせて地区内交通手段の在り方を検討し、デジタル技術を活用した新たな移動手段、多様な輸送資源の活用、市民協働により、地区内における移動の利便性の向上を図ります。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
計画 (Plan)	施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁			施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁			施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁		
	地域公共交通ネットワーク再編計画において、各地区内における多様な輸送資源、市民協働、デジタル技術などの新たな移動手段の活用を含めた地区内交通手段の在り方を検討します。			地域公共交通ネットワーク再編計画において、各地区内における多様な輸送資源、市民協働、デジタル技術などの新たな移動手段の活用を含めた地区内交通手段の在り方を検討します。			地域公共交通ネットワーク再編計画において、各地区内における多様な輸送資源、市民協働、デジタル技術などの新たな移動手段の活用を含めた地区内交通手段の在り方を検討します。		
計画 (Plan)	施策7	事業15	84頁	施策7	事業15	84頁	施策7	事業15	84頁
	順次、各地区内における市民、市内事業者と交通事業者の協働による各種取組を促進します。			順次、各地区内における市民、市内事業者と交通事業者の協働による各種取組を促進します。			順次、各地区内における市民、市内事業者と交通事業者の協働による各種取組を促進します。		
実行 (Do)	バス路線再編と並行して新たな移動手段の検討を進めました。 市民、市内事業者と交通事業者の協働による取組として、京王電鉄企画「いつも駅からだった」を実施しました。								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	バス路線再編の進捗と合わせて、地区内交通手段の在り方を検討します。								

:計画以上に進行できている、:計画どおり進行できている、:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、×:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性						
令和5年度	-	-	[評価対象外]介護保険・日常生活圏域ニーズ調査の実施にあわせ、次回評価は令和7年度となる。	A	A 現状のまま継続					
					B 今期計画の見直しを検討					
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討					
B又はCの場合の方向性										
該当なし										

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年对比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度 目標値	令和11年度
全体	79.6%	78.1%	-	-		-	-		-
	-	98.1%	-	-	0.0%	-	-	-	-

## 7 参考指標

実績値 前年对比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度 目標値	令和11年度
前期高齢者	89.3%	87.2%	-	-		-	-		-
	-	97.6%	-	-		-	-		-
後期高齢者	72.8%	72.1%	-	-		-	-		-
	-	99.0%	-	-		-	-		-

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 2地区内における生活・移動をより便利にする

行動目標 公共交通が不便なエリアにおける最適な移動手段を検討する

評価指標 **公共交通空白地域・不便地域の人口割合**

### 2 数値目標

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値	3.2%	-	-	-		-	-	-	
実績値	3.2%	-	-	-	国勢調査	-	-	-	国勢調査
計画値	16.7%	-	-	-		-	-	-	
実績値	16.7%	-	-	-	国勢調査	-	-	-	国勢調査
目標達成度	-	-	-	-		-	-	-	

### 3 目標達成の方向性

公共交通ネットワークの再編に合わせて地区内交通手段の在り方を検討し、デジタル技術を活用した新たな移動手段、多様な輸送資源の活用、市民協働により、公共交通空白地域・不便地域での最適な移動手段を検討します。

### 4 短期のPDCAサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
計画 (Plan)	施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁	施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁	施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁	施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁	施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁	施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁	施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁	施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁	施策1・5・7・8 事業3・11・16・17 78・85頁
	地域公共交通ネットワーク再編計画において、公共交通空白地域・不便地域における多様な輸送資源、市民協働、デジタル技術などの新たな移動手段の活用を含めた地区内交通手段の在り方を検討します。	地域公共交通ネットワーク再編計画において、公共交通空白地域・不便地域における多様な輸送資源、市民協働、デジタル技術などの新たな移動手段の活用を含めた地区内交通手段の在り方を検討します。	地域公共交通ネットワーク再編計画において、公共交通空白地域・不便地域における多様な輸送資源、市民協働、デジタル技術などの新たな移動手段の活用を含めた地区内交通手段の在り方を検討します。						
計画 (Plan)	施策7 事業15 84頁	施策7 事業15 84頁	施策7 事業15 84頁	施策7 事業15 84頁	施策7 事業15 84頁	施策7 事業15 84頁	施策7 事業15 84頁	施策7 事業15 84頁	施策7 事業15 84頁
	順次、各地区内における市民、市内事業者と交通事業者の協働による各種取組を促進します。	順次、各地区内における市民、市内事業者と交通事業者の協働による各種取組を促進します。	順次、各地区内における市民、市内事業者と交通事業者の協働による各種取組を促進します。						
実行 (Do)	バス路線再編と並行して新たな移動手段の検討を進めました。								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	バス路線再編の進捗と合わせて、地区内交通手段の在り方を検討します。								

:計画以上に進行できている、:計画どおり進行できている、:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、x:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C A サイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性				
令和5年度	-	-	【評価対象外】令和7年度国勢調査の結果を踏まえて評価	A	A 現状のまま継続			
					B 今期計画の見直しを検討			
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討			
B又はCの場合の方向性								
該当なし								

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年对比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
実績値	3.2%	-	-	-	国勢調査	-	-	-	国勢調査
実績値	16.7%	-	-	-	国勢調査	-	-	-	国勢調査

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 3地区間や市内外への移動の利便性を維持・向上する

行動目標 交通結節点での各モード間の連携・接続を図る

評価指標 中心部以外の各駅の鉄道利用者数

### 2 数値目標

単位:人/日

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値	276,097	284,897	293,698	302,498	311,299	320,099	328,899	337,700	346,500
実績値	276,097	296,832	311,429						
目標達成度 (R11比)	79.7%	85.7%	89.9%						

### 3 目標達成の方向性

鉄道駅において二次交通との接続性を向上させるほか、隣接する駅間の移動方法や、地区内のモビリティハブ整備を検討し、交通モードの連携・接続を図ります。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	施策2	事業4・5・6	80頁	施策2	事業4・5・6	80頁	施策2	事業4・5・6	80頁
計画 (Plan)	順次、駅における複数交通モードの接続性の向上が図られるよう調整します。 路線を乗り継ぐ際に異なる駅間での移動が必要な地域における接続性の向上を検討します。 人が集まるスポットでのモビリティハブ整備を検討します。	駅における複数交通モードの接続性の向上が図られるよう調整します。 路線を乗り継ぐ際に異なる駅間での移動が必要な地域における接続性の向上を検討します。 人が集まるスポットでのモビリティハブ整備を検討します。	駅における複数交通モードの接続性の向上が図られるよう調整します。 路線を乗り継ぐ際に異なる駅間での移動が必要な地域における接続性の向上を検討します。 人が集まるスポットでのモビリティハブ整備を検討します。						
実行 (Do)	交通事業者によるダイヤ改正が実施されました。								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	バス路線再編の進捗とあわせて、接続性の向上、モビリティハブの整備について検討します。								

:計画以上に進行できている、:計画どおり進行できている、:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、×:計画に遅れが生じている

## 5 長期のPDCAサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性						
令和5年度	311,429	89.9%	新型コロナウイルス流行状況の改善に伴い鉄道利用者は回復傾向にある。	A	A 現状のまま継続					
					B 今期計画の見直しを検討					
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討					
B又はCの場合の方向性										
該当なし										

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
各駅 利用者数 合計	276,097	296,832	311,429						
	-	108%	105%						
JR 分倍河原	64,850	70,012	73,168						
	-	108%	105%						
京王 分倍河原	74,388	80,296	83,916						
	-	108%	105%						
中河原	21,536	23,040	23,842						
	-	107%	103%						
多磨霊園	11,057	11,939	12,479						
	-	108%	105%						
武蔵野台	20,000	21,169	22,002						
	-	106%	104%						
東府中	17,490	19,309	20,507						
	-	110%	106%						
競馬場正門 前	693	1,794	2,345						
	-	259%	131%						
多磨	10,284	11,589	12,371						
	-	113%	107%						
白糸台	5,410	6,038	6,286						
	-	112%	104%						
競艇場前	2,518	2,773	2,869						
	-	110%	103%						
是政	6,159	6,587	6,830						
	-	107%	104%						
西府	17,150	18,184	19,780						
	-	106%	109%						
北府中	24,562	24,102	25,034						
	-	98%	104%						

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 3地区間や市内外への移動の利便性を維持・向上する

行動目標 隣接市との連携による市外への買物等の利便性向上を図る

評価指標 隣接市の鉄道駅への日中の公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数

### 2 数値目標

単位:便 / 日

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値(北側)	-	799	799	799	799	799	799	799	799
実績値(北側)	-	799	801	739					
目標達成度 北側・R11比	-	100.0%	100.3%	92.5%					
計画値(南側)	-	77	78.1	79.3	80.4	81.6	82.7	83.9	85
実績値(南側)	-	77	88	73					
目標達成度 南側・R11比	-	90.6%	103.5%	85.9%					

### 3 目標達成の方向性

バスネットワークの再編と合わせて、隣接市への接続を検討するとともに、隣接市が日常生活圏域に当たる地域においては、多様な輸送資源の活用や市民協働などにより、市外への買物等の利便性向上を図ります。

### 4 短期のPDCAサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
計画 (Plan)	施策1・6 事業2・13 78・83頁  バスネットワークの効率化に向けて、地域公共交通ネットワークを再編します。 再編にあたって、隣接市とのバス交通等における連携を協議します。	施策1・6 事業2・13 78・83頁  バスネットワークの効率化に向けて、地域公共交通ネットワークを再編します。 再編にあたって、隣接市とのバス交通等における連携を協議します。	施策1・6 事業2・13 78・83頁  バスネットワークの効率化に向けて、地域公共交通ネットワークを再編します。 再編にあたって、隣接市とのバス交通等における連携を協議します。
計画 (Plan)	施策5・7 事業11・16 82・84頁  多様な輸送資源を活用した新たな移動手段を検討します。 ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します。	施策5・7 事業11・16 82・84頁  多様な輸送資源を活用した新たな移動手段を検討します。 ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します。	施策5・7 事業11・16 82・84頁  多様な輸送資源を活用した新たな移動手段を検討します。 ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します。
実行 (Do)	地域公共交通ネットワーク再編計画の策定を進めました。 維持困難路線への対応を含め、隣接市へのコミュニティバス路線接続について検討しました。 バス路線再編と平行して新たな移動手段の検討を進めました。		
評価 (Check)			
改善点・今後の方向性など (Act)	バス路線再編の進捗とあわせて、新たな移動手段等の検討を進めます。		

:計画以上に進行できている、:計画どおり進行できている、:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、×:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C A サイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性			
令和6年度	739	92.5%	令和6年8月1日のダイヤ改正により、 国立駅(国17、国03)、谷保駅(国 17)、国分寺駅(寺85)等が減便とな り、昨年度から減少。	C	A 現状のまま継続		
	73	85.9%			B 今期計画の見直しを検討		
B又はCの場合の方向性							
乗務員不足による路線バスの減便が見込まれるため、隣接市の状況も踏まえて検討が必要である。							

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
実績値(北側)	-	799	801	739					
	-	-	100%	92%					
実績値(南側)	-	77	88	73					
	-	-	114%	83%					

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 3地区間や市内外への移動の利便性を維持・向上する

行動目標 市内の主要拠点へのアクセス性向上を図る

評価指標 市内の主要拠点(駅を除く)への日中の公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数

### 2 数値目標

単位:便 / 日

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値	-	502	509.1	516.3	523.4	530.6	537.7	544.9	552
実績値	-	502	502	463					
目標達成度 R11比	-	90.9%	90.9%	83.9%					

### 3 目標達成の方向性

バスネットワークの再編と合わせて、主要拠点への接続を効果的に確保するとともに、拠点・道路の整備や観光施策と連動し、拠点周辺における多様な輸送資源の活用や市民協働により、主要拠点へのアクセス性向上を図ります。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
計画 (Plan)	施策2・6・1 事業4・12・2 78・80・83頁 バスネットワークの効率化に向けて、地域公共交通ネットワークを再編します。 路線を乗り継ぐ際に異なる駅間での移動が必要な地域における接続性の向上を検討します。 三鷹・立川間の複々線化、多摩都市モノレールの延伸について、関係機関に要請します。	施策2・6・1 事業4・12・2 78・80・83頁 バスネットワークの効率化に向けて、地域公共交通ネットワークを再編します。 路線を乗り継ぐ際に異なる駅間での移動が必要な地域における接続性の向上を検討します。 三鷹・立川間の複々線化、多摩都市モノレールの延伸について、関係機関に要請します。	施策2・6・1 事業4・12・2 78・80・83頁 バスネットワークの効率化に向けて、地域公共交通ネットワークを再編します。 路線を乗り継ぐ際に異なる駅間での移動が必要な地域における接続性の向上を検討します。 三鷹・立川間の複々線化、多摩都市モノレールの延伸について、関係機関に要請します。
計画 (Plan)	施策6・5・7 事業14・11・15 83・82・84頁 まちづくりの動向、都市計画道路等の整備、観光施策の展開など移動需要の変化を踏まえた交通ネットワークを検討します。 多様な輸送資源を活用した新たな移動手段を検討します。 市民、市内事業者と交通事業者の協働による取組を促進します。	施策6・5・7 事業14・11・15 83・82・84頁 まちづくりの動向、都市計画道路等の整備、観光施策の展開など移動需要の変化を踏まえた交通ネットワークを検討します。 多様な輸送資源を活用した新たな移動手段を検討します。 市民、市内事業者と交通事業者の協働による取組を促進します。	施策6・5・7 事業14・11・15 83・82・84頁 まちづくりの動向、都市計画道路等の整備、観光施策の展開など移動需要の変化を踏まえた交通ネットワークを検討します。 多様な輸送資源を活用した新たな移動手段を検討します。 市民、市内事業者と交通事業者の協働による取組を促進します。
実行 (Do)	地域公共交通ネットワーク再編計画の策定を進めました。 三鷹・立川間の複々線化、多摩都市モノレールの延伸について、関係機関に要請しました。 バス路線の再編と平行し、新たな移動手段の検討を進めました。		
評価 (Check)			
改善点・今後の方向性など (Act)	バス路線再編の進捗とあわせて、新たな移動手段等の具体化を進めます。		

:計画以上に進行できている、:計画どおり進行できている、:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、x:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性			
令和6年度	463	83.9%	令和6年8月1日ダイヤ改正により、広域医療拠点(国03、寺85)、文化スポーツ拠点(分52)等の減便により昨年度から減少。	C	A 現状のまま継続		
					B 今期計画の見直しを検討		
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討		
B又はCの場合の方向性							
乗務員不足による路線バスの減便が見込まれるため、新たな移動手段の活用も踏まえて検討が必要である。							

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
実績値(北側)	-	502	502	463					
	-	-	100%	92%					

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

- 計画目標 4年齢やライフステージ、身体状況等によらず、市民が必要な移動ができるようにする  
 行動目標 あらゆる市民への最適な交通サービスを提供する  
 評価指標 公共交通が利用しやすいと感じている市民の割合

### 2 数値目標

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値	66.6%	67.5%	68.3%	69.2%	70%	-	-	-	総合計画目標値
実績値	66.6%	70.7%	76.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
目標達成度 R11比	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### 3 目標達成の方向性

MaaS等の新たな技術の活用による移動手段の最適化やタクシーの新たな制度の活用による需要に応じた移動や、地区内での多様な輸送資源の活用、市民協働により、あらゆる市民へ最適な交通サービスを提供できるようにします。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	施策8・4	事業10・17・18・19	82・85頁	施策8・4	事業10・17・18・19	82・85頁	施策8・4	事業10・17・18・19	82・85頁
計画 (Plan)	新たな制度の動向を踏まえ、タクシーの更なる活用を検討します。 MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。	新たな制度の動向を踏まえ、タクシーの更なる活用を検討します。 MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。	新たな制度の動向を踏まえ、タクシーの更なる活用を検討します。 MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。						
計画 (Plan)	多様な輸送資源を活用した新たな移動手段を検討します。 ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します。	多様な輸送資源を活用した新たな移動手段を検討します。 ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します。	多様な輸送資源を活用した新たな移動手段を検討します。 ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します。						
実行 (Do)	アプリ「RYDE PASS」によるちゅうバスデジタル乗車券の実証実験を実施しました。 バス路線の再編と平行し、新たな移動手段の検討を進めました。								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	バス路線再編の進捗とあわせて、新たな移動手段等の具体化を進めます。 引き続き、ちゅうバスデジタル化事業実証実験を検討します。								

:計画以上に進行できている、:計画どおり進行できている、

:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、x:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性			
令和5年度	76.5%	-	新型コロナウイルス流行状況の改善による外出機会の増加や各事業者の施策により数値は上昇傾向にある。	A	A 現状のまま継続		
					B 今期計画の見直しを検討		
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討		
B又はCの場合の方向性							
該当なし							

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
実績値	66.6%	70.7%	76.5%						
	-	106%	108%	0%	-	-	-	-	-

## 7 参考指標

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
64歳以下	67.0%	72.4%	77.4%						
	-	108%	107%	0%	-	-	-	-	-
65歳以上	65.8%	67.4%	75.7%						
	-	102%	112%	0%	-	-	-	-	-

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 4年齢やライフステージ、身体状況等によらず、市民が必要な移動ができるようにする

行動目標 まちづくりや福祉分野との連携を図る

評価指標 新たに整備される施設等への公共交通(路線バス・コミュニティバス・新たな移動手段)の接続便数

### 2 数値目標

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値	-	-	-	-	-	-	-	-	1施設1往復以上
実績値	-	0	0	0	0	0	0	0	0
目標達成度 R11比	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### 3 目標達成の方向性

府中市都市計画マスタープランに基づくまちづくりとの連携や、移動等円滑化促進協議会等のバリアフリー整備その他の福祉施策との連携を図ります。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	施策3	事業7～9	81頁	施策3	事業7～9	81頁	施策3	事業7～9	81頁
計画 (Plan)	各社の計画に沿って順次市内の駅にバリアフリー設備を設置します。 交通弱者、子育て世代等が利用しやすいバス、タクシー車両の導入などの環境整備を進めます。 移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想を策定します。	各社の計画に沿って順次市内の駅にバリアフリー設備を設置します。 交通弱者、子育て世代等が利用しやすいバス、タクシー車両の導入などの環境整備を進めます。 移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想を策定します。	各社の計画に沿ったバリアフリー環境の整備を行います。 コミュニティバスの更新に合わせて、バリアフリー整備ガイドライン(国土交通省)に準拠したグレードアップを行います。(8台) 府中市バリアフリー基本計画に基づく特定事業計画をとりまとめます。						
計画 (Plan)	施策6 事業12・14 83頁	施策6 事業12・14 83頁	施策6 事業12・14 83頁						
実行 (Do)	三鷹・立川間の複々線化、多摩都市モノレールの延伸について、関係機関に要請します。 まちづくりの動向、都市計画道路等の整備、観光施策の展開など移動需要の変化を踏まえた交通ネットワークを検討します。	三鷹・立川間の複々線化、多摩都市モノレールの延伸について、関係機関に要請します。 まちづくりの動向、都市計画道路等の整備、観光施策の展開など移動需要の変化を踏まえた交通ネットワークを検討します。	三鷹・立川間の複々線化、多摩都市モノレールの延伸について、関係機関に要請します。 まちづくりの動向、都市計画道路等の整備、観光施策の展開など移動需要の変化を踏まえた交通ネットワークを検討します。						
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	バリアフリー計画は順調に進捗したもの、西府駅での整備は令和6年に延期となってしまった(R.6.6.25供用開始)								

:計画以上に進行できている、○:計画どおり進行できている、△:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、×:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性			
令和5年度	0	-	令和6年4月に子ども発達支援センター「はばたき」が開設されたが、現時点で公共交通の接続はなし	A	A 現状のまま継続		
					B 今期計画の見直しを検討		
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討		
B又はCの場合の方向性							
該当なし							

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
実績値	-	0	0						
	-	-	-						

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

- 計画目標 5 誰もが安心・快適に移動できるようにする  
 行動目標 公共交通におけるバリアフリー化を推進する  
 評価指標 鉄道駅におけるバリアフリー設備等の整備数

### 2 数値目標

単位:施設

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値	1	3	5	5	7	7	9	11	13
実績値	1	3	3	5					
目標達成度 R11比	7.7%	23.1%	23.1%	38.5%					

### 3 目標達成の方向性

公共交通や駅周辺等におけるバリアフリー化や、踏切道や自転車利用など環境整備を含むバリアフリー化を推進します。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	施策3	事業7～9	81頁	施策3	事業7～9	81頁	施策3	事業7～9	81頁
計画 (Plan)	各社の計画に沿って順次市内の駅にバリアフリー設備を設置します。 交通弱者、子育て世代等が利用しやすいバス、タクシー車両の導入などの環境整備を進めます。 移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想を策定します。	各社の計画に沿って順次市内の駅にバリアフリー設備を設置します。 交通弱者、子育て世代等が利用しやすいバス、タクシー車両の導入などの環境整備を進めます。 移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想を策定します。	各社の計画に沿ったバリアフリー環境の整備を行います。 コミュニティバスの更新に合わせて、バリアフリー整備ガイドライン(国土交通省)に準拠したグレードアップを行います。(8台) 府中市バリアフリー基本計画に基づく特定事業計画をとりまとめます。						
計画 (Plan)	「改良すべき踏切道」を中心として、踏切道の安全対策を推進します。 府中市交通安全計画に基づき、交通ルール、マナーの啓発を行うとともに、自転車通行空間や自転車駐車場の整備を促進します。	「改良すべき踏切道」を中心として、踏切道の安全対策を推進します。 府中市交通安全計画に基づき、交通ルール、マナーの啓発を行うとともに、自転車通行空間や自転車駐車場の整備を促進します。	「改良すべき踏切道」を中心として、踏切道の安全対策を推進します。 府中市交通安全計画に基づき、交通ルール、マナーの啓発を行うとともに、自転車通行空間や自転車駐車場の整備を促進します。						
実行 (Do)	西府駅ホームドア整備について半導体不足により令和6年度に延期しました。 移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想をバリアフリー基本計画として整理し、策定に向けてアンケート調査や地域懇談会等を実施しました。 タクシーの活用を含め、地区内交通手段の在り方を検討しました。								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	ホームドア整備、移動等円滑化促進方針等の策定を継続して行います。								

:計画以上に進行できている、 :計画どおり進行できている、

:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、 ×:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性			
令和5年度	3	23.1%	令和5年度に、JR南武線西府駅ホームドア整備(2線)が整備できなかつたが、その後令和6年6月25日に供用開始した。	A	A 現状のまま継続		
					B 今期計画の見直しを検討		
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討		
B又はCの場合の方向性							
該当なし							

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
実績値	1	3	3	5					
	-	300%	100%	167%					

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

- 計画目標 5 誰もが安心・快適に移動できるようにする  
 行動目標 安全・安心でわかりやすく快適な交通環境を提供する  
 評価指標 バス待ち環境の改善に資する取組の実施件数

### 2 数値目標

単位:件

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値(累積)	3	-	-	-	-	-	-	-	基準値以上
実績値(累積)	3	4	7						
目標達成度 R11比	-	-	-						

### 3 目標達成の方向性

バス、タクシーの待合環境の整備や自転車の安全利用を進めるとともに、デジタル技術を活用して、公共交通利用環境の安全性・快適性の向上を図ります。

### 4 短期のPDCAサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和6年度		
	施策8	事業17・18・19	85頁	施策8	事業17・18・19	85頁	施策8	事業17・18・19	85頁
計画 (Plan)	MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。	MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。(デジタル乗車券の実証実験) 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。	MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。(デジタル乗車券の実証実験) 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。						
計画 (Plan)	一定の基準を設けた上で、ベンチ等の待合環境の整備を進めます。 交差点や横断歩道付近のバス停を始めとして、バス停留所安全対策を促進します。 府中市交通安全計画に基づき、交通ルール・マナーの啓発、自転車通行空間や自転車駐車場の整備を促進します。	一定の基準を設けた上で、ベンチ等の待合環境の整備を進めます。 交差点や横断歩道付近のバス停を始めとして、バス停留所安全対策を促進します。 府中市交通安全計画に基づき、交通ルール・マナーの啓発、自転車通行空間や自転車駐車場の整備を促進します。	一定の基準を設けた上で、ベンチ等の待合環境の整備を進めます。 交差点や横断歩道付近のバス停を始めとして、バス停留所安全対策を促進します。 府中市交通安全計画に基づき、交通ルール・マナーの啓発、自転車通行空間や自転車駐車場の整備を促進します。						
実行 (Do)	アプリ「RYDE PASS」によるちゅうバスデジタル乗車券の実証実験を実施しました 府中駅ちゅうバスベンチを更新、増設しました。(10基増設・2基更新)								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	バス路線の再編と並行して、ベンチ等の待合環境のさらなる整備を検討します。								

:計画以上に進行できている、:計画どおり進行できている、

:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、x:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性			
令和5年度	7	-	府中駅のちゅうバス停留所(5・6・7番乗り場3か所)についてベンチを更新及び増設し、6基から12基に増設(実績値は1停留所を1件として計上)	A	A 現状のまま継続		
					B 今期計画の見直しを検討		
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討		
B又はCの場合の方向性							
該当なし							

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
実績値	3	4	7						
	-	133%	175%						

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 5 誰もが安心・快適に移動できるようにする

行動目標 デジタル技術の活用により、公共交通サービスの利便性の向上を図る

評価指標 市内公共交通事業者のオープンデータ化取組者割合

### 2 数値目標

単位: %

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値(累積)	0	13%	26%	38%	51%	63%	76%	88%	100%
実績値(累積)	0%	18%	18%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
目標達成度 R11比	0.0%	18.0%	18.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

### 3 目標達成の方向性

各事業者のオープンデータ化の取組や、国や東京都の動向を踏まえた調査研究を進め、デジタル技術を活用した市内公共交通の利便性向上に資する取組を促進します。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	施策8	事業17・18・19	85頁	施策8	事業17・18・19	85頁	施策8	事業17・18・19	85頁
計画 (Plan)	MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。(デジタル乗車券の実証実験) 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。	MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。(デジタル乗車券の実証実験) 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。	MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。(デジタル乗車券の実証実験) 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。						
実行 (Do)	アプリ「RYDE PASS」によるちゅうバスデジタル乗車券の実証実験を実施しました								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	デジタル乗車券等の実証実験を継続します。								

:計画以上に進行できている、:計画どおり進行できている、:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、×:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性						
令和5年度	18%	18.0%	京王電鉄バス(株)、小田急バス(株)について公共交通オープンデータセンターへの公開を確認。 令和5年度は変動なし。	A	A 現状のまま継続					
					B 今期計画の見直しを検討					
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討					
B又はCの場合の方向性										
該当なし										

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
実績値	0	18%	18%						
	-	-	100%	0%	-	-	-	-	-

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

--

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 6 交通サービスを将来にわたり提供できるようにする

行動目標 財政負担とサービス充実の両立を図る

評価指標 コミュニティバスの収支率

### 2 数値目標

単位: %

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値(累積)	45.1%	47.0%	48.8%	50.7%	52.6%	54.4%	56.3%	58.1%	1
実績値(累積)	47.1%	50.0%	52.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
目標達成度 R11比	78.5%	83.3%	86.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

### 3 目標達成の方向性

公共交通ネットワークの再編に伴うコミュニティバスの効率化のほか、市民協働による手法の検討など、財政負担の低減とサービス充実の両立を図ります。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	施策1	事業1・2・3		施策1	事業1・2・3		施策1	事業1・2・3	
計画 (Plan)				地域公共交通ネットワーク再編計画の策定作業を次のとおり進めます。 ・地域公共交通ネットワーク再編方針の決定 ・再編対象路線の選定 ・再編対象地域の課題設定 ・バス路線再編案の検討 ・新たな移動手段の導入可能性の検討	地域公共交通ネットワーク再編計画の策定作業を次のとおり進めます。 ・地域公共交通ネットワーク再編方針の決定 ・再編対象路線の選定 ・再編対象地域の課題設定 ・バス路線再編案の検討 ・新たな移動手段の導入可能性の検討		地域公共交通ネットワーク再編計画の策定作業を次のとおり進めます。 ・再編計画案の作成(4月～5月) ・再編計画案に関するパブリック・コメント手続(6月) ・再編計画の策定(7月) ・再編計画策定の報告・公表(8月) ・市民周知・各種手続等(9月以降)		
計画 (Plan)	施策7	事業16		施策7	事業16		施策7	事業16	
				ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します。	ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します。		ボランティア輸送など市民協働の視点を取り入れた移動手段を検討します。		
実行 (Do)				地域公共交通ネットワーク再編計画の策定作業を進めました。 バス路線の再編と平行して、新たな移動手段の検討を進めました。					
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)				バス路線再編の進捗とあわせて、新たな移動手段の内容を具体化します。					

:計画以上に進行できている、○:計画どおり進行できている、△:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、×:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性			
令和5年度	1	86.7%	利用者数が徐々に回復し、収支率は回復傾向にある。	A	A 現状のまま継続		
					B 今期計画の見直しを検討		
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討		
B又はCの場合の方向性							
該当なし							

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
実績値	47.1%	50.0%	52.0%						
	-	106%	104%	0%	-	-	-	-	-

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 6 交通サービスを将来にわたり提供できるようにする

行動目標 厳しい経営状況に置かれている地域公共交通の中長期的なサービス維持を図る

評価指標 公共交通事業者への各種支援件数

### 2 数値目標

単位:件

数値目標	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画値(累積)	-	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	基準値以上
実績値(累積)	-	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	基準値以上
目標達成度 R11比	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### 3 目標達成の方向性

MaaSや自動運転技術など、デジタル技術活用の調査研究を進めるほか、市と公共交通関係者で継続的な情報共有を行い、市内でのサービス維持のための取組を進めます。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	施策8	事業17・18・19	85頁	施策8	事業17・18・19	85頁	施策8	事業17・18・19	85頁
計画 (Plan)	MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。	MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。(デジタル乗車券の実証実験) 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。	MaaS、自動運転、デマンド交通等について調査研究を進めます。 デジタル技術を活用し、公共交通に関する情報を多様な利用者にわかりやすく発信します。(デジタル乗車券の実証実験) 公共交通に関する情報のオープンデータ化を促進します。						
計画 (Plan)	施策10 事業24 88頁	府中市地域公共交通協議会などを活用して、事業進捗等に関する情報共有、協議、調整、支援策の検討を行います。	府中市地域公共交通協議会などを活用して、事業進捗等に関する情報共有、協議、調整、支援策の検討を行います。(地域公共交通協議会の開催)	府中市地域公共交通協議会などを活用して、事業進捗等に関する情報共有、協議、調整、支援策の検討を行います。(地域公共交通協議会の開催)					
実行 (Do)	アプリ「RYDE PASS」によるバスデジタル乗車券の実証実験を実施しました 府中市地域公共交通協議会を3回、事業者部会を2回開催したほか、各事業者に原油価格・物価高騰臨時対策補助金を交付しました。								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	デジタル乗車券等の実証実験を継続するほか、引き続き地域公共交通協議会等を開催します。								

:計画以上に進行できている、△:計画どおり進行できている、○:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、×:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性			
令和5年度	1	-	事業者からの要望を踏まえ、前年度に引き続き、バス事業者、法人・個人タクシー事業者に原油価格・物価高騰臨時対策事業補助金を交付した。	A	A 現状のまま継続		
					B 今期計画の見直しを検討		
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討		
B又はCの場合の方向性							
該当なし							

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 目標値
実績値	-	1	1						基準値以上
	-	-	100%	0%	-	-	-	-	-

## 7 参考指標

なし

## 8 備考

## 府中市地域公共交通計画 進捗管理個表

### 1 計画目標・行動目標・評価指標

計画目標 6 交通サービスを将来にわたり提供できるようにする

行動目標 脱炭素社会の実現に寄与する公共交通サービスの展開、市民の意識啓発を図る

評価指標 市内のエネルギー消費量(運輸部門)

把握できる実績は3年前のもの

単位:TJ(テラジュール)

### 2 数値目標

数値目標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
計画値(累積)	2,428	2,354	2,279	2,205	2,131	2,056	1,982	1,907	1,833
実績値(累積)	2,428	2,237	2,307	0	0	0	0	0	0
目標達成度 R11比	75.5%	81.9%	79.5%	-	-	-	-	-	-

### 3 目標達成の方向性

市民に公共交通を利用してもらう取組を進めるとともに、公共交通の脱炭素化を促進し、脱炭素社会の実現に寄与します。

### 4 短期のP D C Aサイクル(事業の実績・評価・予定)

通常事業 重点事業 関連事業

年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
計画 (Plan)	施策11	事業25・26・27	89頁	施策11	事業25・26・27	89頁	施策11	事業25・26・27	89頁
	市内公共交通の利便性や公共交通サービスの利用方法を周知することで、利用促進を図ります。 各種イベントへの参加や乗車案内の作成など、コミュニティバスの利用促進事業を実施します。 サイクルトレインの活用などにより、自家用車に依存しない移動を促進します。	市内公共交通の利便性や公共交通サービスの利用方法を周知することで、利用促進を図ります。 各種イベントへの参加や乗車案内の作成など、コミュニティバスの利用促進事業を実施します。(市制施行70thラッピングの実施) サイクルトレインの活用などにより、自家用車に依存しない移動を促進します。	市内公共交通の利便性や公共交通サービスの利用方法を周知することで、利用促進を図ります。 各種イベントへの参加や乗車案内の作成など、コミュニティバスの利用促進事業を実施します。 サイクルトレインの活用などにより、自家用車に依存しない移動を促進します。						
計画 (Plan)	施策12	事業28・29・30	90頁	施策12	事業28・29・30	90頁	施策12	事業28・29・30	90頁
	鉄道各社において脱炭素化に資する取組を推進・検討し、市は支援を検討します。 バス・タクシー各社において脱炭素化に資する取組を推進・検討し、市は支援を検討します。 第3次府中市環境基本計画に基づく取組を進めます。	鉄道各社において脱炭素化に資する取組を推進・検討し、市は支援を検討します。 バス・タクシー各社において脱炭素化に資する取組を推進・検討し、市は支援を検討します。 第3次府中市環境基本計画に基づく取組を進めます。	鉄道各社において脱炭素化に資する取組を推進・検討し、市は支援を検討します。 バス・タクシー各社において脱炭素化に資する取組を推進・検討し、市は支援を検討します。 第3次府中市環境基本計画に基づく取組を進めます。						
実行 (Do)	ちゅうバス20周年記念ラッピング車両を運行し、明星学苑における公開イベントの実施したほか、桜まつりへのPRブースに出店しました。								
評価 (Check)									
改善点・今後の方向性など (Act)	市制施行70周年に合わせて、ちゅうバスの利用促進を図ります。								

:計画以上に進行できている、○:計画どおり進行できている、△:計画にやや遅れが生じているものの概ね進行できている、×:計画に遅れが生じている

## 5 長期のP D C Aサイクル(計画変更の必要性)

評価年度	実績値	目標の達成度	評価	計画変更の必要性			
令和3年度	2,307	79.5%	指標の対象期間が令和3年度のため、施策事業の結果としては評価できないが、全国的な傾向として、新型コロナウイルス感染症に起因する経済停滞からの回復により、エネルギー消費量が増加している。	A	A 現状のまま継続		
					B 今期計画の見直しを検討		
					C 現状のまま継続し次期計画への反映を検討		
B又はCの場合の方向性							
該当なし							

## 6 数値目標実績値の詳細

実績値 前年対比	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度 目標値
実績値	2,428	2,237	2,307						
	-	92%	103%						

## 7 参考指標

単位:上段1000t-CO2 / 下段TJ

数値目標 前年度比	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
市内の温室効果ガス排出量	1,030	1,010	1,047						
	-	98%	104%	0%					
市内のエネルギー消費量	10,690	10,613	10,849						
	-	99%	102%	0%					

## 8 備考

--